

1 湘南東部地区における2025プランの新規提出と更新 令和6年度提出一覧

No	病院名	二次医療圏	前回提出年度	分類	病床種別（許可病床ベース）											病床機能（前回提出時と今回提出時は稼働病床ベース）※精神病床は計上されない。													その他の変更点	備考																		
					前回提出時						今回提出時（2024年）					前回提出時						今回提出時（2024年）									2025年																	
					一般	療養	精神	結核	感染症	計	一般	療養	精神	結核	感染症	計	高度	急性	回復	慢性	休棟	介護	計	高度	急性	回復	慢性	休棟			計	高度	急性	回復	慢性	休棟	計											
1	湘南健友会長岡病院	湘南東部	2020	A		222						222			162										162													162										○許可病床の減は介護医療院への転換（△56床）と療養病床の返還（△4床）によるもの（計△60床）。
2	藤沢病院	湘南東部	新規	A																																							【今後地域で担う役割等】 引き続き、地域における精神科医療の中核病院として、患者さんの人権擁護に十分な配慮を行いつつ、適正な医療及び社会復帰の促進、さらには、心の健康づくりに取り組み、これからも、地域に開かれた精神科医療に貢献します。					
3	藤沢湘南台病院	湘南東部	2018	B	267	63						330	267	63										330	27	240	33	30						330	27	240	0	0	63	330	27	240	0	0	63	330	○回復期33床、療養病床30床の休棟は令和6年10月から。	

凡例

分類A 特段の協議を必要としないと考えられる変更

例：急性期→回復期、診療科の追加・廃止、回復期⇔慢性期、稼働病床の増減、協議済案件の修正漏れ、精神科単科病院の新規提出

分類B 協議が必要な変更で、今後、変更を予定するもの

例：回復期→急性期、急性期⇔高度急性期、特定の診療科（小児・周産期等）の廃止

分類C 協議が必要な変更で、すでに変更済のもの

2 新たに2025プランの提出があった病院一覧

○ 2025プランの提出について働きかけを行った結果、今年度、1病院から新規の提出があったので報告する。

1	病床種別				病床機能（現状）①					指定・届出等					病床機能（2025）② ※下段は現状との差（②-①）					2025年に向けた方針					
	一般	療養	精神	計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	計	救急病院	緩和ケア病棟	地域包括ケア病棟（病床）	回復期リハビリテーション病棟	在宅療養支援病院	在宅療養後方支援病院	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟	介護医療院	計	病床機能の変更予定（増床・減床を含む）	診療科や、その他の機能の変更、見直し等の予定
藤沢病院	許可病床	0	0	420	420	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	変更予定なし。	変更予定なし。
	稼働病床	0	0	420	420	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	変更予定なし。	変更予定なし。

### 3 過去提出のプランに基づき病床機能等の変更を行った医療機関

○ 2025プランの変更を行った医療機関について報告する。

#### 【病床種別及び病床機能の変更について】

○介護医療院への転換（▲56床）

○病床の返還（▲4床）

以上により、**計60床**の慢性期病床が減少。

医療機関名称	病床種別				病床機能											今後の方針					転換理由等					
	(変更前)		(変更後)		(変更前)					(変更後)						病床機能(2025)						その他		病床合計		
	一般病床	療養病床	一般病床	療養病床	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		休床	計		精神病床	感染症病床
湘南健友会 長岡病院	0	222	0	162 (▲60)	0	0	0	222	0	222	0	0	0	162 (▲60)	0	162	0	0	0	162	0	162	0	0	162	○介護医療院への転換が56床、療養病床の返還が4床の計60床の減少。

**※前回御提出いただいたプラン（2020年提出）どおりの変更を行ったとのご報告をいただきました。**

○ 2025プランの変更予定の医療機関について報告する。

【今後の方針の変更について】

○ 老朽化した2号館（療養病棟・回復期リハビリテーション病棟）を2025年1月に解体予定。それに先立ち、2024年6月より、同敷地内にある旧介護老人保健施設棟の改修工事を行い、2024年12月までに現在2号館にある療養病棟・回復期リハビリテーション病棟を改修後の旧老健棟へ移設し、回復期リハビリテーション病棟として施設基準の届出を変更する予定。  
○ そのため工事期間中は一部病床が休床となり、工事後、休床中であつた病床は回復期として運用していく予定である。

【変更理由】

○ 地域に不足している回復期の病床を増やすこと。今後増加する高齢者の救急対応に備えるため、また、急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供できるよう整備する。  
○ さらに、回復期リハビリテーション病棟は脳神経外科や整形外科、循環器内科のサブアキュート患者の受け入れが中心となるため、療養病床63床を一般病床63床に変更し、合計で一般病床を330床に変更し病床数の変更はない。なお、地域包括ケア病棟は急性期一般病棟に戻すが、病床機能としては急性期のまま変更はない。

医療機関名称	病床種別				病床機能										今後の方針										病床合計						
	(変更前)		(変更後)		(変更前)					(変更後)					病床機能（工事完了後2027年）																
	一般病床	療養病床	一般病床	療養病床	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床中	計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床中	計	(変更前)					(変更後)					精神病床	感染症病床			
																	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	計	高度急性期	急性期		回復期			慢性期	休床	計
藤沢湘南台病院	267	63	330	0	27	240	33	30	0	330	27	240	0	0	63	330	27	240	33	30	0	330	27	240	63	0	0	330	0	0	330

【今後のスケジュールについて】

- ① 藤沢ケアセンターの閉鎖 2024年5月31日
- ② 藤沢ケアセンター改修工事 2024年6月～10月
- ③ 2号館-療養病棟・回復期リハビリテーション病棟-を空床にする 2024年10月
- ④ 療養病棟・回復期リハビリテーション病棟を旧老健棟へ 2024年11月～12月
- ⑤ 2号館の解体工事 2025年1月～11月
- ⑥ エントランス棟工事 2025年10月～2026年12月
- ⑦ 病棟運用開始 2027年12月

	2024												2025												2026												2027											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
① 藤沢ケアセンター閉鎖	■																																															
② 藤沢ケアセンター改修工事	■																																															
③ 2号館 回リハを空床にする													■																																			
④ 回リハ・療養病棟を旧老健棟へ													■																																			
⑤ 2号館 解体工事													■																																			
⑥ エントランス棟工事																									■																							
⑦ 病棟運用開始																																					■											
休棟期間(3年1ヶ月)													■												■												■											

【2025年に向けた方針の変更について】

○循環器内科、脳神経外科等の急性期疾患の救急搬送増加に対応する必要がある。  
 ○そのため、2025年に向けて、高度急性期20床・急性期112床の計132床とし、現状からHCU病床を12床増床する方針へと変更したい。

医療機関 名称	現在の状況													今後の方針（※2025年に目指す姿）										目標等											
	一般病床・療養病床						診療項目	常勤職員数	【参考】指定等の状況							一般病床・療養病床					その他														
	病床機能 2021年								救急病院	がん診療連携拠点病院	緩和ケア病院	周産期救急医療受入病院	災害拠点病院	感染症指定病院	地域包括ケア病院	回復期リハビリテーション病棟	在宅療養支援病院	在宅療養後方支援病院	病院機能評価認定	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	計	精神病床	感染症病床	病床合計	診療科見直し	特記事項	病床稼働率（%）	手術室稼働率（%）	紹介率（%）	逆紹介率（%）	その他
高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	計																														
医療法人徳洲会 茅ヶ崎徳洲会病院	8	124	0	0	0	132	内科・循環器内科・消化器内科・神経内科・呼吸器内科・外科・消化器外科・乳腺外科・整形外科・小児科・皮膚科・泌尿器科・女性泌尿器科・小児泌尿器科・産婦人科・脳神経外科・麻酔科・リハビリテーション科	医師 25.3人 看護職員 124.9人 医療技術職員 65.4人 事務職員 52.6人 労務職 25.1人	○									○	20	112	0	0	0	0	132	0	0	132	-	-	95.0	90.0	30.0	30.0	-

前回会議でのご意見・ご質問	茅ヶ崎徳洲会病院からのご回答
<p>(篠原委員) 「脳外科疾患に関して1つお聞きしたいのは、超急性期脳梗塞の血栓回収療法とか、その辺のところの特化すると考えてよろしいのでしょうか。一次脳卒中センターなんかですね。その辺をちょっとお聞きしたいと思います。」 (鈴木紳一郎委員) 「まだこれから循環器内科、脳神経外科等の急性期疾患の搬送増加に対応していく必要があり、これからやっていくということです。高度急性期をまた12床増やすことについては継続的な審議でいいのではないかと思います。実際にそういう体制になって、例えば脳外科医が来てばんばんやっているとか、今、篠原委員がおっしゃったような状況がどうなるのかを見て、そこでもう一度審議する形がいいのではないかと思います。」</p>	<p>参考データにあるように救急搬送のうちHCU病床の受入れ及びHCU病床の稼働率は高く、今後も高い稼働率が見込まれます。茅ヶ崎市の南側地域では脳外科疾患の受入診療が整備されていない、脳外科、循環器内科医療を必要とする南側地域患者は他地域や藤沢市及び他市へ搬送される状況にあります。当院としましては一次脳卒中センターを取得し脳卒中急性期の診療に力を入れていきます。また本年4月より循環器内科常勤医入職に伴い緊急PCIも積極的に実施しております。今後急性期疾患の増加に対応すべくHCU病床を12床増床し、救急搬送等の対応に備えていきたいと考えています。</p> <p>【参考データ】 期間：令和5年4月～令和6年5月(14ヶ月) ①当院救急搬送数：2,575件、うちHCU搬送データ：1,113件(救急からの入院) ②HCU病床稼働率：82.5%(2,819人/3,416人)</p>